

# 令和6年度 原子力安全に係る品質目標

1. 1 原子力安全、核セキュリティ及び保障措置を調和させた上で、安全確保を最優先に業務を実施する。※1
1. 2 組織風土改革を継続する。※1
1. 3 現地対策本部機能の向上を図る。
1. 4 リスク発生時の対策をあらかじめ想定し、先手のリスクマネジメントにより、影響の最小化及び対応の迅速化を図る。
  
2. 1 廃止措置に係る業務を廃止措置計画に基づき、安全かつ着実に進める。※1
2. 2 関係法令及びルール(自ら決めたことを含む)の遵守を徹底する。また、社会との約束を守る。※1
2. 3 DX(Digital Transformation)を推進する。
  
3. 1 情報共有及び相互理解に、不断に取り組む。※1
  
4. 1 保安に関する業務の品質目標と活動に対する定期的なレビューにより、QMSの継続的な改善を徹底する。※1

※1 施設管理目標も兼ねる

新型転換炉原型炉ふげん  
水井 宏之